

- 大正 7 永池家庭教育所として設置
- 昭和 2 教育所新築移転
- 17 本城国民学校永池分教場となる(4年生から6年生は本城小へ)
- 21 南永小学校となる
- 24 校地校舎移転改築
- 27 新校舎増築
- 31 創立10周年記念式典・校歌制定
- 38 校舎新築(校長室・職員室・資料室・音楽室兼講堂)
- 40 菱刈町体育中心校
- 41 創立20周年記念式典・校旗制定
- 43 地区複式学級指導研究会公開
- 44 プール竣工
- 54 全日本健康優良学校小規模校の部特別優秀校
- 55 県むし歯予防推進校指定(2年目)研究公開
- 59 名作読後感想文コンクール優秀賞
- 61 創立40周年記念式典
- 平成 2 日本PTA全国協議会会長賞受賞
- 4 県図書館研究大会で親子読書会表彰
- 9 天体望遠鏡伝達式
- 11 子どもたちの農林業理解促進事業指定
- 13 屋内運動場新築
- 14 校舎及び屋内運動場完成記念式典
- 16 地区へき地・小規模校研究会開催 ティフトン芝植栽
- 17 「県へき地・小規模校教育優秀校」受賞
- 18 山村留学制度立ち上げ
- 19 新校旗贈呈(集落より) 全国子ども会連合会より表彰
- 20 南日本作文コンクール優秀賞(21年を連続受賞)
- 21 文部科学省「道徳教育実践事業」公開研究会
- 22 伊佐市へき地小規模校研究会(於:南永小)
- 23 蔵前理科教室実施
- 24 県へき地小規模校研究公開 市歌コンクール優秀作品賞受賞
- 25 図書館蔵書管理電算化 インターネット無線化 県読書活動推進優良校表彰
- 26 読書活動優良校文部科学大臣賞受賞
- 27 地区研究協力校「複式・小規模校教育」公開研究会
- 28 プール更衣室改修
- 29 学校協議会協議会制度導入
- 令和 元 30 日本PTA九州ブロック研究大会鹿児島大会団体表彰
- 2 文化芸術による子供育成総合事業(コミュニケーション向上プログラム)
- 2 南日本作文コンクール優秀賞 かごしま景観学習 実践協力校
- 3 南日本作文コンクール奨励賞 かごしま景観学習 実践協力校
- 4 野生生物保護功労者表彰 文部科学大臣賞 かごしま景観学習 実践協力校
- 5 やぎの飼育開始

校区の概要

伊佐市は、鹿児島県の北部に位置し、本校区はその南玄関にあたる。夏は涼しいが、冬は氷点下まで下がることもあり寒さが厳しい。夏の星空は素晴らしく、「星空日本一」に4回も選ばれた非常に空気の澄んだ地域である。校区を流れる白川川の両岸には水田が開け、この地の米はおいしいと内外から高い評価を得ている。

本校は、一集落一学校で、完全複式の極小規模校である。高齢者の話によると、地域で教育を受けさせたいという強い願いで開校した学校であり、校区民の教育的関心は高い。新しい木造校舎の中で、個に応じた指導の徹底と多様な活動、個性を伸ばす教育、地域素材を生かしたふるさとの教育を推進している。平成15年度から特認校制度を導入し、児童増を図っている。



令和6年度学校要覧

伊佐市立南永小学校

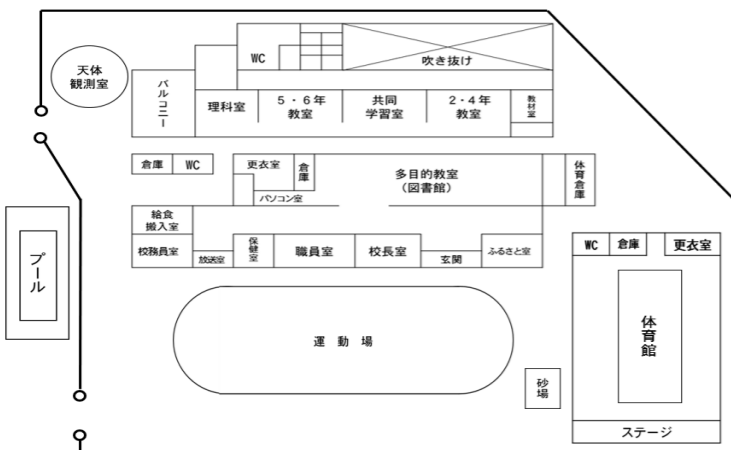


楽しい一日 感動の一年

895-2313
伊佐市菱刈南永1002-5
TEL 0995-26-3980
FAX 0995-26-5013



校舎配置図



日課表

校時表	月～金	土
朝の会	8 : 15 ~ 8 : 25	8 : 15 ~ 8 : 25
朝活動	8 : 25 ~ 8 : 45	8 : 25 ~ 8 : 45
1校時	8 : 50 ~ 9 : 35	8 : 50 ~ 9 : 35
2校時	9 : 45 ~ 10 : 30	9 : 45 ~ 10 : 30
3校時	10 : 45 ~ 11 : 30	10 : 45 ~ 11 : 30
4校時	11 : 40 ~ 12 : 25	
給食	12 : 25 ~ 13 : 10	
休憩	13 : 10 ~ 13 : 55	
掃除	13 : 55 ~ 14 : 10	
5校時	14 : 15 ~ 15 : 00	
帰りの会	14 : 55 ~ 15 : 10	11 : 30 ~ 11 : 40
6校時	15 : 10 ~ 15 : 55	

7月 水泳学習 水泳発表会 終業式 日曜参観(さなぼり)

6月 6年修学旅行

5月 一日遠足 人権集会 体カテスト 5年生宿泊学習 児童総会

4月 始業式・入学式 身体測定 授業参観・学級PTA 集団下校訓練 交通安全運動教室

11月 県民週間

10月 秋季大運動会 陸上記録会

9月 始業式

8月 奉仕作業

3月 6年生を送る会 卒業式 修了式 離任式

2月 南永っ子フェスティバル

1月 始業式 4年生十歳式



南永小学校校歌

霧 風 霧 霧 霧
 島 山 島 島 島
 に 光 光 光 光
 だ だ だ だ だ
 希 作 作
 望 曲 曲
 の 朝 岡
 陽 の 田
 を ば 本
 は ば
 れ ば
 と ば
 よ と 武 淳
 三 資 三

汗 だ 力 だ
 心 だ 力 だ
 き た え る か ら
 も あ わ せ て よ る こ び
 わ れ ら は 南 永 小 学 校
 三 夢 だ の ぞ み だ
 み だ の 丘 の ま な 花
 そ ろ う 足 な み は つ ら び や
 高 い 理 想 を 南 永 小 学 校
 わ れ ら は 南 永 小 学 校

南永小学校の教育

元 気に登校し、友だちと力を合わせ、すすんで知恵と心と体を鍛える子どもを育てます。

- 南永小学校の教育目標は、楽しく学校生活を送り、友達と仲よく協力しながら、ときには厳しく自らを律し学習や運動に励む知・徳・体がバランスよく身についた子どもを育成したいという願いが込められています。

学力向上

● 確かな学力を身に付けさせるため、「質の高い授業」を目指した授業評価・授業改善を行い、問題解決的な学習活動と言語活動の充実させています。そのことにより思考を深める授業、表現力が確実に身に付く授業を行っています。

指導の工夫

- 学習者主体の授業の実現に向けて授業改善を行います。
 - ・ 単元や一単位時間において付けるべき資質・能力（ねらい）が明確な授業
 - ・ 子供が見通しをもち、「何を」「どのように」学ぶのかが分かる授業
 - ・ 子供が主体的に活動できる授業
 - ・ 友達と学び合うことで、自分の考えが広がったり、深まったりする授業
 - ・ 子供が、「分かった!」「できた!」という達成感を得られる授業等を目指し、子供たちの思考力、表現力を身に付けさせます。
- また、家庭学習について学校と家庭が協力し合い、ともに子供の学力向上に取り組めるように連携を図ります。

特認校制度

- 豊かな自然環境の中で、小規模校の特性を生かした教育活動（個別 体力づくり、学習、自然体験学習等）を通して豊かな人間性を培いたいと希望する保護者や児童に対して、特別に入学や転入学を認める制度（特認校制度）です。

読書活動の推進

- 年一回の読書月間をはじめ各学級において計画的に学校図書館の活用や読書読み聞かせなど多様な読書活動を工夫・実践し、子供の主体的な読書活動を推進しています。
- また、地域の方による読み聞かせが定期的実施されています。子供一人一人に働きかける読書指導を展開しています。

校内研修 研究テーマ

見つける 夢中になる 発見 表現 探究学習 ~もって子供たちをハッピーに~

- 年齢や発達を超えて、子供は協働的に学んでいる。教科等を超えて、子供は協働的に学んでいる。異なる多様な他者と協働して、主体的に課題を解決することで、探究的な学習の質を高め、実際の社会で活用できる資質・能力を育成していく。
- 学校を中核として、子供の学びは時間と空間を超えて広がり、個の学びと集団の学びは往還しながら、一人一人の子供にとって最適な学びが実現される。

教職員

職名	氏名	本校勤務	担当教科等	主な校務分掌
校長	新地 哲郎	1.1		
教頭	日高 敬二	2.1	算数・理科・生活 音楽・図画工作・外国語	庶務・事務(市費)
教諭	星原 嘉斗	1.1	国語・社会・家庭科・体育 特別の教科「道徳」・総合的な学習の時間	教務・研修 生徒指導・保健
事務職員【兼務】	山本 和聖	0.1		事務(県費) ※ 本務：本城小
養護助教諭	竹下 裕美	1.7		保健・給食指導
特別支援教育支援員	竹下 かよ子	0.1		学習活動支援
用務員	大門 八代美	0.1		用務・環境美化整備 施設・設備環境衛生
理科支援員【兼務】	高橋 裕之	7.1	理科	理科学習支援

児童数 担任

学年	担任名	男	女	計()は特認生	長子	備考
1						
2	日高 敬二	2(1)	0	2(1)	1(1)	
3						
4	日高 敬二	1(1)	1	2(1)	2(1)	
5	星原 嘉斗	1(1)	1(1)	2(2)	2(2)	
6		2(1)	0	2(1)	2(1)	
合計		6(4)	2(1)	8(5)	6(5)	

あ いさつ指導

- 特認校である本校は、車での登下校がほとんどですが、毎月、「伊佐市さわやかあいさつ運動」で学校運営協議会や民生委員、市役所の方々のおかげで登下校中における交通事故0です。
- また、交通安全運動教室も毎回実施しています。



南永小学校の特色



自己有用感の育成

- 自分のよさを認め、自己有用感を育む授業・活動の工夫に取り組んでいます。子どもが自分の好きなことを手立の工夫をとおして学習や諸活動に積極的に取り組めるように研究しています。
- また、自己有用感の育成をとおしていじめ・不登校問題の未然防止、早期発見・早期対応にもつなげていけるよう取り組んでいます。



家庭・地域との連携

- 年5回の学校運営協議会をとおして、地域の方々の意見を取り入れながらよりよい学校運営を行っています。また、南永子供クラブが子供の居場所づくりにもなってくれています。

学校評議員

向江 知恵子	永池 春代
竹之内 礼子	時任 俊明
園田 辰雄	桑原 撮男
堀 敏春	山下 弘訓



南 永子供クラブ

- 児童増対策及び子供たちの地域との関わり・体験活動等の充実を図ること目的とし、毎週月曜日の放課後に、域ボランティアの方々の特技や趣味、昔遊びなど子供たちとともに楽しい時間を過ごします。



健康教育

- PTAと連携しながら子供たちが基本的な生活習慣を身に付けられるように取り組んでいます。
- むし歯をはじめとした疾病治療にも積極的に取り組むと同時に、歯科指導等の指導も行っています。

ク 学校医

内科	水間 良裕
眼科	土屋 英明
歯科	中馬 雅彦
薬剤師	元山 夕子



安 全教育

- 交通安全教室や避難訓練（地震・火災・風水害・不審者）、着衣水泳、薬物防止教育、情報モラル教育等を実施して子ども自らが身の安全を守るように指導しています。



体 力向上

- 補強運動や補助運動の実施、運動量の確保による教科体育の充実、チャレンジかごしまへの取り組みをとおして体力向上に取り組んでいます。
- また、一校一運動の一輪車にも積極的に取り組んでいます。

